

5. 2 チェックバルブの洗浄

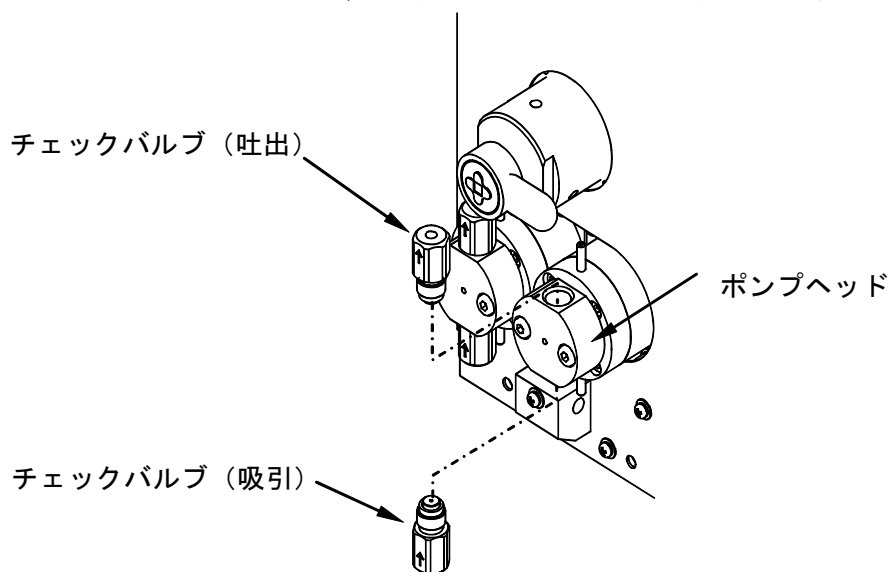
ポンプの送液時に脈動や圧力変動が大きくなった場合は、チェックバルブを洗浄してください。

【用意するもの】

両口スパナ 1/4"×5/16"	(品番：-----)	1個	付属品
両口スパナ 12×14 mm	(品番：-----)	1個	付属品
ポンプ呼び水用配管	(品番：-----)	1個	付属品
ディスポシリンジ 20 mL	(品番：0008571)	1個	付属品
ビーカ		1個	
純水			適量

【手順】

- ①操作部の **FLOW** キーを押し、ポンプの送液を停止します。
- ②操作部より以下の手順で、溶離液吸引配管の電磁弁を閉じます。
 - 1) モニタ画面表示時に **F3 (Unit)** キーを押します。
 - 2) ユニット選択画面で、テンキーから“**1**” (**Pump**) を入力し、**ENT** キーを押します。
 - 3) ポンプ画面で、**Eluent** にカーソルがあることを確認し、テンキーから“**3**” (**Stop**) を入力して、**ENT** キーを押します。
- ③本機正面左側のドアを開き、両口スパナ 1/4"を用いて、チェックバルブ（吐出）に接続された配管を外します。
- ④チェックバルブ（吸引）に接続された配管を外します。
- ⑤両口スパナ 12 mm を用いて、チェックバルブをポンプヘッドから取り外します。



5. 2 チェックバルブの洗浄

- ⑥取り外したチェックバルブを純水の入ったビーカーに浸し、超音波洗浄を 10 分程度行います。
- ⑦両口スパナ 12 mm を用いて、チェックバルブをポンプヘッドに取り付けます。
- ⑧両口スパナ 1/4" を用いて、チェックバルブ（吐出）に配管を取り付けます。
- ⑨チェックバルブ（吸引）に配管を取り付けます。
- ⑩操作部より以下の手順で、使用する溶離液を設定します。
 - 1) モニタ画面表示時に **F3 (Unit)** キーを押します。
 - 2) ユニット選択画面で、テンキーから“1” (**Pump**) を入力し、**ENT** キーを押します。
 - 3) ポンプ画面で、**Eluent** にカーソルがあることを確認し、テンキーから使用する溶離液の番号（1 または 2）を入力して、**ENT** キーを押します。
- ⑪ポンプの呼び水を行い、ドレンバルブを左に回し開放した状態で 10 分程度送液します。
- ⑫ドレンバルブを右に回して閉じ、送液圧力を確認します。



チェックバルブの取り付けは、両口スパナ 12 mm を用い、チェックバルブのネジ山が見えなくなるまで、締め付けてください。